

# ぐんぐん

# 7月

綾川町立昭和小学校  
4年団 学年だより  
令和5年7月3日

夏至を過ぎ、梅雨明けも近づく頃となりました。蒸し暑い毎日が続いていますが、このような中でも、子どもたちは元気に学習に運動に取り組んでいます。4月からもう3か月、早くも7月になりました。7月は1学期のまとめの月になります。今まで学習してきたことがきちんと身につくように、まとめをしていきたいと思ひます。今月も引き続き、ご家庭のご支援、ご協力をよろしくお願ひ致します。

## ☆なかよし宣言を決めました☆



互いのよさや個性を認め合い、どの子どもも楽しく気持ちのよい学校生活が送れるように、それぞれの学級で話し合い、「なかよし宣言」を設定しました。

### 4年1組「笑顔いっぱい仲よしクラス 相手の気持ちを考えて助け合おう」

4年1組では、「友だち同士でけんか等をして辛い気持ちになると、笑顔になれないね」と考え、けんかのない、笑顔いっぱいの仲よしクラスにしていこうと話し合いました。そして、「友だち同士が支え合って、困っている人を助けたり、ひとりぼっちの友だちをなくすために声をかけたりしていこう。そのためには、相手の気持ちを考えることが大切だね」と考えました。相手の気持ちを考えながら、自分にできることをしていける、すてきなクラスになるよう支援していきたいと思ひます。

### 4年2組「何がいいかを考えて 自分からやさしく声をかけ助け合おう」

4年2組では、「相手のことを考えることは大切だが、相手のことを思うだけで何もしなければ、相手には思いが伝わらない」ということについて話し合いました。また、「相手のことを思い、自分が相手のために何ができるかを考えて行動に移すと、相手は嬉しくなるし、自分もその子のために役に立てて嬉しくなる」と道徳の授業とからめてみんなで考えました。誰もが楽しく毎日を過ごせるためには、相手がどうではなく、自分がどうすればいいのかを考えて行動することを第一に考えるようにしています。

それぞれの学級で決めたことを意識しながら、友だちとの関わり方を考えて行動してほしいと思ひます。

## ☆水源巡りの旅☆

先日、池田ダムと香川用水記念公園に見学に行き、自分たちが使っている水がどんな所から来るのか、また、池田ダムの働きや、どのようにして香川用水ができたのかなどを学びました。

子どもたちは、池田ダムの大きさに驚いたり、ダムの役割についてたくさんの質問をしてダムの工夫を知ったりすることができました。香川用水記念公園には吉野川の水を香川に届けるための阿讃トンネル（導水トンネル）の出口があり、香川用水からどのように水が届くのかについても詳しく知ることができました。また、水の大切さについても改めて考えるよい機会となりました。



## ☆学習の予定☆



国語…「表し方のちがいを考えよう」  
「ローマ字の書き方」  
「本は友達」

理科…「暑くなると」  
「夏の星」

社会…「水はどこから」

音楽…「にっぽんのうた」「音のスケッチ」

算数…「垂直・平行と四角形」「小数」

図工…「立ち上がれ！ねん土」「まぼろしの花」

体育…「水泳運動」「着衣水泳」「体の発育・発達」



## ☆やる気をもって取り組む大切さ☆



「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり」江戸時代の米沢藩主(現在の山形県)、上杉鷹山(うえずぎようざん)の言葉です。どんなことでも強い意志をもってやれば、必ず結果がでる、できないのはしないからだという言葉です。4年生になり、学ぶ内容がどんどん難しくなっています。「難しいからやりたくない…」ではなく、自分の苦手なところを進んで復習するなど、できるようになるための努力をすることが大切です。学校でしっかり授業に参加し、家でも再度復習するなど、今、できるまでやる学習習慣を付けると、これからの学習に大いに役立ちます。学校でも子どもたちを励ましながら学習を進めます。ご家庭でもご支援をよろしくお願ひいたします。